



# LINEASTORIA

## MAGAZINE

◆◆◆  
.42  
2023 SPRING



New Styles!

◆◆◆  
春はイメチェンをしたくなる季節  
トレンドもベーシックも幅広いラインナップで新作が続々登場♪

## CONTENTS

### 03 Recommend

#### Style Catalog

- 03 天使のミニボブ
- 04 天使のシエーナロング
- 05 シェリールボブ
- 06 ルーヴミディ

### 07 Interview

#### ウィッグは、わたしと咲く。

- EPISODE 033 — 餅田コシヒカリさん
- EPISODE 034 — たえさん
- EPISODE 035 — にわこさん

### 14 SNS 連動企画

#### LINEA PHOTO



## FOLLOW US

最新情報も Check できる♪



@linea-storia



@lineastoria



lineastoria

インスタライブも  
定期配信中

モデル着用ウィッグ  
/ 天使のアリシアロング  
ダークブラウン



LINEASTORIA MAGAZINE は、再生植物油インキを  
使用して印刷しております。

ウィッグは、かわいいウソをつく。

みんなの知らないあなたを、ひとつ、つくる。

もっとオシャレをしたいとき。

ウィッグはパッと叶えてくれる。

いつもどおりでいたいとき。

その気持ちにも、寄り添ってくれる。

いつだって、あなたの向かう先へ手を引いてくれる。

おどろくほど、ウィッグは自由で、自在。

私たちは思います。

変わるために、変わらないために、ウィッグはある。

だけどもしもウィッグに何かを変える力があるなら。

やっぱり、ひとのこころだといい。

ウィッグの広げる輝きは、つよくてやさしい。

私たちリネアストリアは、この先も夢中で、

だけどワクワクして、かたちにしていこうと思います。

ウィッグを楽しむひとが、この世界を変えていく。

あなたが、あなたいっぱい、咲きますように。

## ウィッグは、ひとと咲く。



LINEASTORIA



color : ダークブラウン

## 大きめのくびれ巻きが 美しいロング



1.ナチュラルブラック/2.ダークブラウン/3.チョコブラウン/4.ミルクモカブラウンプリン/  
5.プラムピンクプリン



# Recommend Style Catalog

color : ミルキーラテメッシュ

## トレンド感のある 「切りっぱなしボブ」



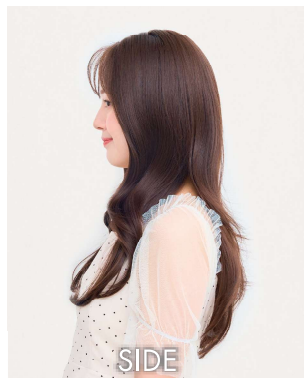
1.ナチュラルブラック/2.ダークブラウン/3.チョコブラウン/4.ミルクモカブラウンプリン/  
5.ミルクモカブラウンプリン/6.プラムピンクプリン



カールに動きが出やすく、風に吹かれても自然!

## 天使のシェーナロング

¥18,980-



### Detail

大きめのくびれが特長的なロングスタイル!レイヤーがしっかり入っているため動きが出やすいのもポイント。少し立ち上がった前髪が、オトナっぽく女性らしい印象に。サイドに流れる前髪も絶妙で、耳かけをしても可愛いスタイルです。

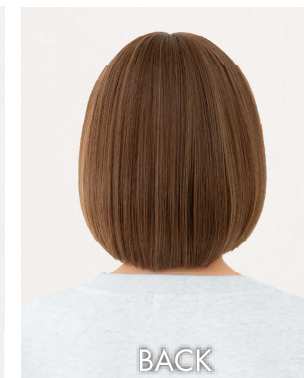
Spec 前髪(生え際から): 約11.5cm 前髪(スキンから): 約10cm  
サイド(右): 約52cm サイド(左): 約50cm 全長: 約61cm



長さやシルエット、カラー展開など、こだわりが詰まったスタイル

## 天使のミニボブ

¥16,980-



### Detail

ボブの女性らしい可愛らしさを残しつつ、顎ラインで切り揃えているので顔周りはすっきり!扱いやすい自然なカール感、フェイスラインをカバーするので小顔見せも叶えます♡また、ミルクモカブラウンメッシュは立体感と動きを楽しめるおすすめカラーです。

Spec 前髪(生え際から): 約9.5cm 前髪(スキンから): 約15cm  
サイド: 約27cm 全長: 約32cm



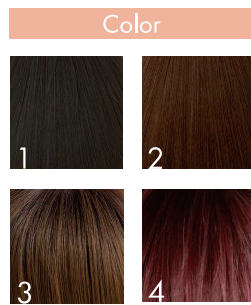


color : プラムピンクプリン

## レイヤーたっぷりの ウルフカット



1.ナチュラルブラック/2.チョコブラウン/3.ミルクモカブラウンプリン/  
4.プラムピンクプリン

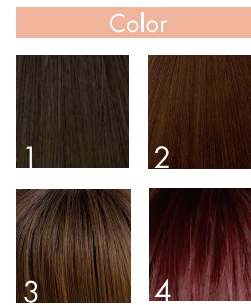


## 強めのカールが 愛らしいボブスタイル

color : ミルクモカブラウンプリン



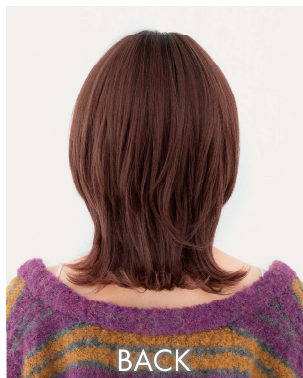
1.ダークブラウン/2.チョコブラウン/3.ミルクモカブラウンプリン/4.プラムピンクプリン



周りとは差がつく個性派ウルフスタイル!

## ルーヴミディ

¥4,980-



### Detail

レイヤーがしっかり入っているので全体的にスッキリ軽い印象に!  
毛先が軽く絶妙な長さの前髪は、ウルフカットと相性バツグン◎  
"抜け感"と"個性"のどちらも手に入るスタイルです。

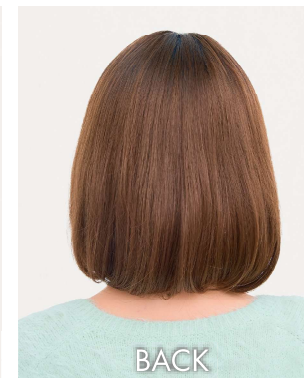
Spec 前髪(生え際から): 約9cm 前髪(スキンから): 約13.5cm  
サイド: 約27cm 全長: 約38cm



肩上の長さが扱いやすくて◎

## シェリールボブ

¥4,980-



### Detail

顔周りの中間がふんわりと外巻きになっているのが特徴!  
毛先は内巻きワンカールで、全体的にカール感は強めで愛らしさバツグン◎  
前髪の幅やサイドへの流れもより自然に見えるようこだわっているの、耳にかけてもナチュラルな印象に!

Spec 前髪(生え際から): 約9.5cm 前髪(スキンから): 約13cm  
サイド: 約28cm 全長: 約34cm





# ウィッグは、わたしと咲く。



着用ウィッグ:天使のルシアマミディ(前髪セルフカット)  
着用カラー:プラムピンクプリン  
テキスト:Naka Kokoro

## 顔はカトパン、体はパンパン 餅田コシヒカリです

**今** 日の私もこれでかわいい。  
メイクも、服も、ウィッグも。  
そう思いながら過ごす毎日って最高に幸  
せ。

私は餅田コシヒカリ。松竹芸能の芸人  
です。駆け抜けて軽トラというコンビで  
活動しています。  
ウィッグが大好きで、新作発売の時間  
にはアラームをかけて待機するほど。  
だってこんなに楽しくて、簡単におし  
やれができる。ウィッグって自分をよく  
見せられる最高のアイテムだと思います  
んか？

リネアストリアとの出会いでした。高校  
時代にもウィッグは使っていたけど、ウィッ  
グの進化に驚きました。「かわいい〜」って。  
私の心が奪われた瞬間でした。それから私  
はウィッグに夢中。今ではウィッグ部屋が必  
要なほどです。  
初めて脱毛症になった時はウィッグを  
「かわいい」って思う余裕は全然なくて。つ  
らかった。ただただつらかった。高校生の時  
に被災したことがあり、しばらくお風呂に  
入れない時期があったんです。髪の毛が抜  
けてきてもシャンプーでできてないからか  
な？くらいに思っていて。久しぶりにシャ  
ンプーできた時にも髪の毛がごっそり抜け  
たけど、それでも「あれ？くらいに思っ  
たんですよね。しばらく経つてから美容室  
で「大きく円形に抜けてるよ」って言われ  
て初めて気づいたって感じですよ。

## 脱毛症の再発、 そしてウィッグとの再会

**ま** た脱毛症になっていると気づい  
たのは、テレビに出る機会が増  
え、私たちがコンビの認知度がぐんと上  
ってきた頃。「なんでいま〜」って気持  
ちでした。高校生で脱毛したときに治  
療してくれた先生から「また抜けてくる  
よ」って言われていたこともあり、覚悟  
はしていたけど。やっぱりショックは大  
きかったですね。

最初は部分的なウィッグで良かったけ  
れど、ものまね番組の決勝戦直前、もう  
これではだめだとなって急いでネット  
で買えるウィッグを探したんです。それが



## 私は何も変わらない

**こ** 数年、YouTubeでウィッ  
グの紹介をしたり、私がすこ  
くウィッグを好きなことはみんな知ってい  
たと思います。でも私がなぜウィッグを  
使うのか。そこにはふれていなかったん  
ですよ。芸人なんて心配かけたくなか  
ったし、それが笑いには必要なかったっ  
ていうのが一番大きいかな。

でも言わないことで逆に心配をかけ  
てしまっているのかなと思う部分もあっ  
て。理由を公表しようと思ったんです。  
私がウィッグを使うことになったとき  
っかけは脱毛症かもしれない。だけど私  
にとつてのウィッグはコンプレックスを  
隠すものではなくて、おしゃれを楽しむ

ための最高のアイテムだから。  
毎日こんなに楽しくて幸せだから、公表  
しても私の生活は何も変わらない。楽しく  
生きてることも変わらないし、お笑いでみ  
んなを笑わせることも変わらない。それな  
らもう隠さなくていいかというのが今の  
気持ちです。

ウィッグを気分や場面で使い分け  
りするとほんとに楽しくて。友だちと  
飲みに行くときはインナーカラーを楽  
しんでみたり、彼との記念日には大人  
っぽいロングで雰囲気を出したり。地  
毛と違って後ろが見えるので、はずし  
てヘアアレンジできるのもいいですよ  
ね。デートの前日に準備したら朝も楽  
ちんで最高！私は地毛がくせ毛だった  
んで急に雨が降ると広がって大変だった

## おしゃれは自分のために

**こ** んなにウィッグを楽しめる日がくる  
なんて想像もしてなかった。  
高校生の自分に何か伝えられるなら「ま  
すごくつらいと思う。なんで髪が抜けてしま  
うんだろう。このまま髪の毛ははえてこない  
のかなって漠然とした不安に押しつぶされそ  
うになっているよね。  
でも安心して。未来はきっと明るい。人を  
勇気づけられる、素敵なお大人になるから。自  
信をもつて」って言うってあげたいな。

誰のためでもなく、自分のためにおしゃれ  
するのが一番だと思うんです。メイクも服  
も、もちろんウィッグも。  
「楽しい」や「可愛い」に理由はないと思う  
から、みんなが「楽しい」「思える」ウィッグ  
に出会えたらいいな。  
「今日の自分はこれでかわいい」そう思う  
気持ちが一番！みんなに「伝われ〜」  
って心から思いますね。

みんながウィッグを楽しめる世界がきた  
らいいな。



着用ウィッグ:天使のコフレ(アレンジ)  
着用カラー:ミルクモーカブラウンプリン

おしゃれは自分のために

餅田コシヒカリ  
チャンネル



## 餅田コシヒカリ

Instagram:koshihikarimochida0000  
Twitter:m\_koshiikari

お笑いコンビ「駆け抜けて軽トラ」としてコントやYouTubeで活動す  
る一方、女優、タレントとして幅広く活動。自身のYouTube「餅田コ  
シヒカリチャンネル」では、お笑い以外にも、コスメ・ファッション・ウィ  
ッグなども紹介し、オシャレに敏感な女性からの支持を集める。





# ウィッグは、わたしと咲く。



着用ウィッグ：ヘルシーショート  
着用カラー：ミルクイモカブラウン  
テキスト：YukiTatsuoka

## 看護師の私に

人の役に立ちたいと思い看護師になりました。約30年、看護現場の第1線で駆け抜けてきました。そんな私の大腸がんが見つかり、すでに肝臓にも転移しており受けた告知はステージ4。

思い悩む間もなく2度の手術と抗がん剤治療。いざ自分がなつてみて経験した苦しみは想像を絶するものでした。患者様の立場に立っていた、痛みや辛さに寄り添っているつもりでした。でも、本当は何もわかっていなかった。そう気づかされたんです。

患者様の本当の痛みは分からないかもしれないけれど、「どこまでもわかる」とする「気持ち」を持ち続けること。それが患者様に寄り添うことだと今は思っています。

## 人を支えるのが好き

小さいころから人のお世話が大好きでした。小学生の時、同じクラスにハンディキャップのある友達が出て、クラスみんなでその子のサポートをすることにになりました。その中でも特に私はトイレについていくなど生活面のサポートを任せられました。運動会の徒競走では一緒に走ったりもしました。その子のゴールテープを切った時の達成感のあるキラキラと輝く笑顔は今でも忘れられません。「人のサポートをすることってこんなにやりがいのあることなんだ」と、すごく嬉しかったことを覚えています。看護師になったのはこういった経験も影響しているのかなと思います。看護師になってからは小児科、神経内科、

## 突然の告知

呼吸器科など様々な現場を経験しました。病棟の現場は看護学校での実習とは違い、瞬時の判断やチームでの連携が必要とされました。緊張感や責任感が求められ、身体的にも精神的にもきつくてハードな日々でしたが、患者様を「支える」ことは私の生きがいともなっていました。

## 看

看護師として思考錯誤をくり返しながらも、充実した毎日を送っていました。突然がんの告知を受けました。腹部に違和感を感じ、仕事の合間を縫って受診すると悪性腫瘍の疑いがあると言われ、即入院となりました。結果は大腸がんのステージ4。すでに肝臓にまで転移していました。何かあるかなとは思っていたけれどまさかがんとは。太陽も月もない真っ暗闇に突き落とされた気分でした。その時に初めて今までの充実した日々が燦爛（さんざん）と降り注いでいた太陽の光のように眩しく見えました。涙が止まりませんでした。気づけば先生に「私ってあんなのくらい生きられますか？」と聞いていました。先生の答えは「まずは、

目の前の手術に集中しましょう」と。今まで看護師として何となく患者様に言ってきた言葉でした。今思えばそれすらもわからなくなるくらい取り乱し、動揺してしま

した。そして、考える間もなく手術と抗がん剤治療が始まり、治療の辛さは自分の想像をはるかに越えるものでした。吐き気とだるさが襲いかかり身の回りのことが全くできずに、立ちこたすら容易ではなく、へつたりしていました。

患者様が病氣と向き合う姿を見て、人は弱い部分もあると感じていました。その弱い部分を支えられる看護師になりたい。支える自分は「強くあらねばならない」と思うようになっていきました。「支える自分」がこんなことになりたくない。そんな思いも加わり心身ともにポロポロになっていきました。さらに、体に残った大きな傷跡と抗がん剤による脱毛。今までの自分ではなく

なっていく恐怖がありました。そんな自分を受け止める時間と強さが必要でした。

## 家族の支え

## そ

んな時に支えてくれたのは家族でした。身の回りのことすらできなくなった私に、夫は「お姉さんのところで少し休んできたら？」と「言ってくれました。そして、姉は何も聞かず私の療養を受け入れてくれました。夫や子供たちと離れて過ごす寂しさはありましたが、多忙な毎日から距離を置けたこともあり、少しずつ落ち着きを取り戻していくことができました。

告知を受けた時に、3人の息子たちへ病氣のことを伝えるかどうかでもすごく悩みました。私は心配をかけるから言わないでおこうと思っていたんです。でも夫から「家族

# 変わりゆく自分も大事に。



だから伝えよう」と言われ、伝えました。シエフである長男は私が食べやすいようにペースト状の食事を作ってくれたり。下の弟たちも私がしんどそうだなとわかると自分たちで食事を用意したりと、みるみる行動に変化がみられるようになっていきました。そして何より家族の会話が増えました。幼い頃に夜勤で家を空け寂しい思いをさせてきました。けれども、病氣になった私の様子を見て、支えてくれる姿はとても頼もしく、守られていると感じることができました。

「お母さんが元気であることがみんな元氣になることだから」と言ってくれた子供たち。その言葉や行動が自分を取り戻し前に進む力をくれました。病氣のことを息子たちに伝えて本当に良かったと思います。ある日、散歩していると頬に暖かいそよ風を感じたんです。久しぶりに見上げた空は雲ひとつない青い空が広がっています。

た。「弱くたっていい」「弱音を吐いていい」「そう言ってくれてほほえみ、大きな腕で抱きしめてくれてるようでした。人は自分の弱さを受け入れることができずはじめて、困難に立ち向かえる強さを手に入れるのだと、今となっては思います。

「支える立場」と「支えられる立場」どちらも経験したことは、看護師としての大きな強みとなりました。これからは看護の現場で働き続けることは私の使命なのかなと。変わりゆく自分も大事に。そして関わる全ての人に寄り添い続け、弱さを見せてもらえる存在になりたいです。

病氣になり、家族を悲しませてしまったと思いついた時期もありました。でも、今生きられているのはもう少し私にできることがあるからだと思っています。私だからこそできることがある。そして、支えてくれる家族や周りの人たちに「日でも長く笑顔で過ごしたい、そう強く思っています。

## たえ

Instagram:kokoronoiro.tae\_style

看護師として充実した日々を過ごしていた際に、大腸がんが見つかる。肝臓にも転移しており、受けた告知はステージ4。家族のサポートで「支えられる立場」を経験し、より患者様の気持ちに寄り添いながら、これからも看護の現場で働くこと決意する。





# ウィッグは、わたし。と咲く。



着用ウィッグ：トムボーイデイリーショート  
着用カラー：チョコブラウン  
テキスト：Shiho Naito

## わたしの体質

### 私

は幼い頃から髪が伸びなくて、細くフワフワしています。当時は、なぜそういう体質になっているのかわかりませんでした。ある日、何気なく見ていたスポーツドキュメンタリー番組で、生まれつき髪が伸びず悩んでいた男の子が出演していたんです。「あっ、私と同じだね」って、それで気づきましたね。この髪に名前をつけるのなら、「乏毛症（ほうもうしょう）」なんだなって。でも私は、乏毛症は病気だとは思っていません。誰だって体質はみんな違って、同じ人なんていない。そんな体質のひとつじゃないかな？って。私自身が思うようになるのは、ここ数年だったかな。

### 感情の壁

### 物

心ついたときには、なんとなく私の髪は他の子とは違うのかなとは感じていました。幼稚園の周りの子に比べて髪が短かったり、毎日頭皮に薬を塗ってらっていたり。フリフリした女の子らしい服装や髪に憧れていたのに「なんだか自分に似合っていないかも」「こういう服は髪が長い子が似合うのかな」そんな違和感がありました。髪は全然伸びなくて、男の子に間違われることもあったりして。

ただ当時は、このまま薬を塗つたらみんなのように髪が長くなるのかなと思っただけ。無邪気にお風呂上がり、ドライヤーで髪を乾かす練習もしたりして。

## きっかけ

### ウ

ウィッグに出会ったのは大学生のとき。きっかけは成人式で、鏡に映るウィッグを着用した自分がまったく別人に見えて、私にとって魔法みたいでした。

就職活動は、ウィッグを外しておきました。社会人になって乏毛症のこと、ウィッグを着用していることを隠したくなかったし、それなら最初から「本当の自分」でチャレンジしてみよう。このチャンスを選んだら、髪のことでもびくびくして過ごすんじゃないかと思っただけ。決心したものの、ありのままの姿を見られることに、怖くてたまらない自分もいて。笑われないかな、指さされないかな、見た目で判断されないかな。就活担当の方の前で、こらえきれず大泣きしたことを覚えています。

いざ面接になると、私の外見には一切触れず、ただただ私の内面に興味をもって来て、「世の中は思ったほど私の外見は気にしていないんだな」と気持ちやすこし楽になったんです。あれほど悩んだ就職活動も内定がでてあっさり終了。

今思えば号泣するくらいならウィッグでもよかたかなと思います（笑）それほど当時の私は「自分を偽りたくない」という気持ちにこだわっていたんです。

そんな私がウィッグをつけていても、つけていなくても偽りではなくて自分は自分だと思えたのは、夫との出会いがきっかけです。出会った当時、夫はウィッグ姿の私しか知らなくて、好きになれるほど不安も膨らんでいました。ウィッグをしていない姿を見たら、この人は離れていってしまうのでは？いつかウィッグを外さなきゃいけない



といつことがすくブレッシャーになっていたんです。でも、夫が好きだからこそ聞いてほしかったし、伝えたかった。

「実はウィッグなんだ」と告げたとき、夫は「大丈夫だよ。僕に言っても、ずっと考えてくれてたんだね。伝えてくれてありがとう」って言うてくれた。ウィッグを外した姿を見ても「生まれたての赤ちゃんみたいだね、そんなことで嫌になんかならないよ」って。なんだろう、嫌な顔もせず純粋な言葉で言うてくれたのがすごく嬉しく。私、夫のその言葉に気が抜けちゃったんです（笑）その瞬間に、ずっと思春期に抱えていた「本当の自分とは？」という問いが解けていった気がします。ウィッグをつけていてもいなくても、あの頃苦しくてもがいていた自分も、自分を偽りたくない泣いていた自分も、どれも本当の自分で、そんな自分を愛してくれている人が、ここにいるんだと。

## 日々是好日

### 今

はウィッグをつけて生活しています。私の場合は生まれつきなんですけど、やっぱり病気でウィッグを必要としている人だったり、いろんな理由があるんだなとウィッグをつけるようになってから思えます。まさに今、本当にいろんな理由、気持ちでこのページを見ている方もいると思うんです。なので、ウィッグをつかうこと、つかわないことに悩んじゃう方ってまだまだいると思うんですよ。

ただすこしでも行動することで、未来は変わっていくかもしれない。私の場合、見える景色がガラッと変わる、そんな瞬間に出会えました。ウィッグをつけていても、つけていなくても自分は自分。だからウィッグは、他の人の意見は関係なくて、なりたいたい自分になれる。そんなひとつのツールとして手にとってほしいな。

もちろん今でもまだ思うことはあるのですが、私の場合はこういう体質だからこそ、そう思えたのかなとは思いません。



でも、いつまでたっても薬の効果は出なくて髪は短いま。

ある日、ふと鏡に映る自分をみて「そうか、私の髪の毛は、みんなのような髪の毛にはなれないんだな」と薬もやめてしまいました。人の視線を避けるようになったのはその頃からですね。頭をみせるのがものすごく怖くて、外では必ず帽子を着用していました。両親は「自然体でいたら大丈夫だよ。気にすることはないからね」と言うてくれたし、友達からいじわるな言葉を投げかけられることもなかったけど、ただ私だけが気にしていて帽子なしでは過ごせませんでした。

そして思春期の頃。素敵だと思っ人はいたけれど、でもわたしはこんなだからあの人とは合わないかなと勝手に決めつけてしまっていた。好きになっても傷ついただけだ。自分の外見にもっと自信を持ちたかった。髪の長い人になりたかった。誰か自分を比べては、誰にも言えない、ドロドロした灰色の感情が心に積み上がってしまっていて。限界をこえたときには海まで行き、ひとり泣いていました。

もがく私を支えてくれたのはあるバンドの音楽でした。美しい歌詞のひとつひとつが私という存在を肯定してくれているように「もう少し頑張ってみようかな」と光が射したんです。

## にわこ

Twitter:mcz\_158

幼いころから髪が伸びず、同じ悩みをもつ方のドキュメンタリー番組を観て自身が乏毛症だと気付く。成人式をきっかけにウィッグと出会い、現在もウィッグつけて生活している。



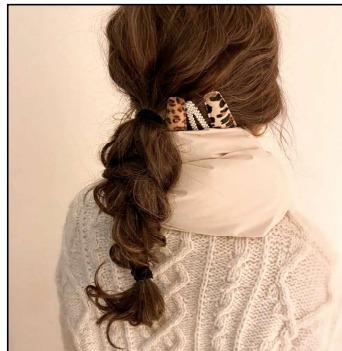


✔ 天使が編んだマフラー



ちょこ  
(Instagram : c\_h\_o\_c\_ochan)

✔ セルフアレンジ



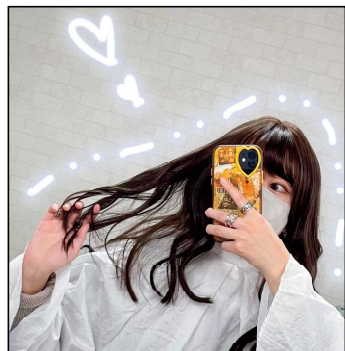
chiaki.k  
(Instagram : chiaki.kgram)

✔ クレープと一緒に



篠田あきよ  
(Instagram : minimal\_kota)

✔ ワクワクする美容室



SAKO\_97  
(Instagram : skc\_wig)

✔ ウィッグをセルフカット



脱毛専門エステサロン epiR  
(Instagram : epiR.soshigaya)

✔ 自然のパワー



こぞみか  
(Instagram : komica815)



LINEASTORIA MAGAZINEで掲載している

『ウィッグは、ひとと咲く。』のインタビュー記事の内容を  
公式サイトでも公開しております。

LINEASTORIA MAGAZINEで見逃した方は、ぜひご覧ください。

Check!!

「ウィッグは、わたしと咲く。」はこちら ▶

<https://ilovewig.jp/interview>



Photo Posted

## Instagram / Twitter 連動企画♥

募集要項

参加方法 / ハッシュタグ『#リネアフォト』を付けて Instagram や Twitter へ投稿するだけ！  
お気に入りのウィッグを着用してぜひ投稿してください！

ご注意 / 弊社提供サービスにて投稿写真を使用いたします。著作権はリネアストリアへ帰属となりますのであらかじめご了承ください。

Twitter : lineastoria

Instagram : lineastoria

Interview

## ウィッグを日常的に着用されている方へのインタビュー企画

募集要項

対象 / ・お住まいの都道府県は問わずご応募お待ちしております。  
・誌面での顔出しOKな方  
(誌面上ではニックネームでOK！)  
・18才以上の方。

ご注意 / ※コロナウイルスの影響によりリモートでの取材とさせていただきます。  
※写真撮影は、お住まいの都道府県のスタジオにて派遣カメラマンが行う場合がございます。  
※将来的に出版される可能性があります。  
※著作権はリネアストリアに帰属します。

応募方法

・名前(実名) / ニックネーム / 電話番号 / 性別 / 年齢 / お住まいの地域 / ウィッグ用途 / SNSアカウント / ご都合の良い曜日を入力の上、『バストアップの写真』を添えて「info@linea-storia.com」までお願いいたします。弊社より3営業日以内にメールにてご連絡申し上げます。  
・応募の際の件名は『インタビュー応募』と必ず記載ください。  
・迷惑メール設定等をされている場合、メールが届かない場合がございます。お手数ではございますが、「info@linea-storia.com」の受信設定をお願いいたします。



